

早めの避難

土砂災害などの危険がある地域に住む人は、雨の降り始めから気象、防災情報を積極的に入手するようにしましょう。

少しでも異変や危険を感じた時は安全な場所へ避難しましょう。

避難のタイミング例

1. 湖南省市から高齢者等避難、避難指示などの情報が発令されたとき。
2. 土砂災害警戒情報が発表されたとき。(気象庁と滋賀県の共同発表)
3. 山鳴り、異臭、川の濁り、水位の減少など、土砂災害の前触れが確認できたとき。
少しでも異変や危険を感じたときは、避難情報の有無にかかわらず、近所の人や市役所に知らせて安全な場所へ避難してください。避難が困難な場合は、がけから離れた部屋や2階に避難しましょう。

避難情報について

令和3年5月20日から避難情報の伝え方が変わっています。

警戒レベル	新たな避難情報等		これまでの避難情報等
5		きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保	災害発生情報 (発生を確認したときに発令)
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~			
4		ひなんしじ <b>避難指示</b>	・避難指示(緊急) ・避難勧告
3		こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b>	避難準備・ 高齢者等避難開始
2		大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1		早期注意情報 (気象庁)	早期注意情報 (気象庁)

(内閣府「新たな避難情報に関するポスター・チラシ」から引用)

これまで、警戒レベル4は、「避難勧告」と「避難指示」の2つの情報で避難が呼びかけられていましたが、「避難勧告」を廃止し、「避難指示」に一本化されました。

また、警戒レベル5は、「災害発生情報」から「緊急安全確保」に変更され、直ちに安全な場所で命を守る行動をとるよう呼びかけが行われます。ただし、警戒レベル5は既に災害が発生・切迫しており命の危険がある状態であるとともに、必ず発令される情報ではないことから、警戒レベル5を待つことなく、警戒レベル4までに避難することが大切です。

## 10月のJアラート訓練

防災行政無線による訓練放送を行います。

- 日時 6日(水)午前11時  
27日(水)午後2時頃



平成30年7月豪雨における土砂災害



広島県竹原市提供

台風や豪雨は、浸水による被害だけでなく「がけ崩れ」、「土石流」、「地すべり」などの土砂災害を引き起こす危険性があります。

市では令和3年8月の大雨により、気象庁から「土砂災害警戒情報」が発表されるなど土砂災害がいつどこで起きてもおかしくない状況となりました。

土砂災害の危険箇所は、湖南省市防災マップに記載されています。自宅などの周辺に危険箇所があるか確認するとともに、命を守るために、一人ひとりが気象情報に注意し、日頃から避難方法や避難場所について家族で話し合うなど、土砂災害に備えましょう。

防災マップはこちらから



(市ホームページ)

## 防災情報の入手手段を確保しましょう

防災に関する情報は、いろいろなメディアを通じて配信されています。

一つだけに頼らず、複数の手段をもって最新の情報を入手しましょう。

インターネット環境が無い人、スマートフォンをお持ちで無い人はテレビを活用しましょう。

テレビのdボタン



テレビのデータ放送では、現在発表されている警報・注意報や台風情報、河川の水位情報、避難情報(高齢者等避難、避難指示)、開設している避難所など、様々な防災情報を、リモコン操作だけで手軽に入手できます。

湖南省市メール配信サービス(旧湖南タウンメール)



湖南省市LINE公式アカウント



湖南省市公式アプリ「こなんいろ」



ios



Android

しらがメール・LINE(滋賀県からの情報発信)



しらがメール



しらがLINE

Yahoo! 防災速報アプリ



湖南省市はヤフー株式会社と情報発信に関する協定を締結しています。



土砂災害警戒情報は滋賀県から配信されます。